

## 脱炭素推進モデル企業：(株)モリタはこんな会社です

まず、当社の会社概要を紹介します。

### 会社概要

企業名 : 株式会社モリタ  
設立 : 平成2年1月  
代表者名 : 代表取締役社長 森田 尚孝  
業種 : 輸送用機械器具製造業  
従業員数 : 120名  
売上高 : 10億円(令和5年12月期)  
近年の受賞歴: 宮崎県成長期待企業認定(令和2年度)  
宮崎県中小企業大賞(令和5年度)  
はばたく中小企業・小規模事業者300社(令和5年度)

金型製造、樹脂成形から組立検査、品質管理、物流や部品調達までの一貫体制を整え、自動車や航空機の部品製造を手掛けています。令和4年には航空・宇宙・防衛の品質保証である「JISQ9100」認証を取得、また令和5年4月からダイハツ工業株式会社と直接取引をするサプライヤー(Tier1)になるなど(自動車部品製造業においては県内唯一です！)、大手取引先も評価する高い品質管理体制を敷いています。

また「障がい者も健常者と同じ環境で働ける仕組み」作りにも積極的に取り組んでいます。民間企業の障がい者法定雇用率2.5%に対し、当社の令和6年度障がい者雇用率は14%と非常に高い雇用率であり、社員全員が働きやすい職場環境を目指しています。

## モリタ宮崎工場は多種多様な仕事をしています

### 自動車



### 航空機



### 食品機械



### 医療他



## 2024年9月11日、第1回目の訪問をしました

当機構とリコージャパン(株)宮崎支社との伴走支援チームで会社を訪問し、本事業の詳細内容及び今後のスケジュール等について説明したところ、当社の森田代表取締役社長から以下のような発言・質問がありました。

ちなみに当社は、すでに、エアコンの稼働調整(デマンドコントロール)や新工場における省エネ対策などに取り組んでいます。

- ・ “GX(グリーントランスフォーメーション)に取り組むことで売上増を目指す”という内容に興味を持ちました。『株モリタって、積極的にGXへ取り組んでいる会社でしょ?』と言われるくらいになると、GXに対する取り組みが売上拡大に繋がるのかと思います。
- ・ 樹脂(プラスチック)成型のエリアで二酸化炭素(CO2)の削減が出来ればと思っています。また原料(プラスチック)のリサイクルもしたいです。ちなみに同エリアは、照明(人が動く範囲は小さいが全体を照らしている)、空調、空気の流れ等が現状GXに相応しいものではないと考えています。

総務課長からは、以下のような発言・質問がありました。

- ・ GXの取り組みとして設備を入れ替えることも必要ですが、運用面の取り組みとして“組織的な省エネ活動”が出来れば、継続的に効果を出すことが可能になると思います。
- ・ デマンドコントロール(目標設定値を超えないように、計画的にコントロールする仕組み)については、ある程度の取り組みを経て、他の社員も理解してくれました。現在はコピー機についても経費削減の取り組みを行っています。

リコージャパン(株)からは、以下のような助言を行いました。

| 今日の助言                                               |
|-----------------------------------------------------|
| ① GXに関する補助金の申請も準備しておいていただきたい。照明と空調から投資を行うことが一般的である。 |
| ② Tier1の企業はGXに取り組んでいるところが多い。御社も今、着手されるべきと考える。       |